

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患週報情報

平成19年第19週(5月7日～5月13日)

No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ¹	発生記号	No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ¹	発生記号
1	インフルエンザ ²	156	1.36	0.79	↓	12	ヘルパンギーナ	40	0.56	0.13	↗
2	RSウイルス感染症	8	0.11	-		13	麻疹 ³	2	0.03	0.01	
3	咽頭結膜熱	68	0.94	0.32	↗	14	流行性耳下腺炎	17	0.24	1.22	↑
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	116	1.61	0.94	↘	15	急性出血性結膜炎	1	0.05	0.03	
5	感染性胃腸炎	490	6.81	5.58	→	16	流行性角結膜炎	29	1.53	1.39	↗
6	水痘	155	2.15	1.96	↗	17	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.03	
7	手足口病	19	0.26	0.42	↗	18	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.04	
8	伝染性紅斑	25	0.35	0.16	↑	19	マイコプラズマ肺炎	6	0.29	0.12	
9	突発性発しん	45	0.63	0.55	↗	20	クラミジア肺炎 ⁴	0	0.00	0.00	
10	百日咳	1	0.01	0.00		21	成人麻疹	0	0.00	0.00	
11	風しん	0	0.00	0.04		報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。					

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹
疾患No.	1	1～14	15, 16	17～21
定点数	43	72	19	21

- 過去5年間の同時期平均(定点当り)
- 高病原性鳥インフルエンザを除く。
- 成人麻疹を除く。
- オウム病を除く。

急増減疾患！！(前週比2倍以上増減)

前週(ゴールデンウィーク期間中)との適正な比較ができないため、前々週(17週)との比較により、発生記号を記載していません。

急減 インフルエンザ(668件 156件)
急増 伝染性紅斑(11件 25件)
急増 流行性耳下腺炎(8件 17件)

発生記号(前週と比較)

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↗	↘	1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名
一類	0	発生なし
二類	10	結核
三類	3	細菌性赤痢(1), 腸管出血性大腸菌感染症(2)
四類	0	発生なし
五類全数	1	ウイルス性肝炎(B型)